

目 次

・ 総括研究報告

顕在化しにくい発達障害の特性を早期に抽出するアセスメントツールの開発および普及に関する研究

稲垣真澄（研究代表者） -----

・ 分担研究報告

1. チック症の早期アセスメント作成に関する研究

金生由紀子 -----

2. 吃音症の早期アセスメント手法の開発

原 由紀 -----

3. 子どもの不器用さ：発達性協調運動障害特性の早期発見アセスメント開発に関する研究

中井昭夫 -----

4. 読み書き障害の早期アセスメント作成に関する研究

原 恵子 -----

5. 読み書き障害の早期アセスメント評価

北 洋輔 -----

・ 研究成果の刊行に関する一覧表 -----